

ホスピタリティハウス「しながわハウス」について

<これまでの経過>

令和2年度予算では、東京2020大会期間中、区内の大使館・領事館の各国や、区と交流・友好関係にある都市、区内の各団体とともに区の文化や観光などの魅力を発信し、区民や来訪者によるにぎわいを創出するため、ホスピタリティハウス「しながわハウス」を開設する予定であった。

期間・場所

開設期間 令和2年7月上旬 ～ 9月6日（日）
設置場所 「スポル品川大井町」フットサルコートの一部（2面）

事業予算

予算額 415,277千円

<現状および今後の方向性>

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、東京2020大会の開催が1年延期され、本事業の実施も延期となった。

2021年に実施される大会は、延期にともなう費用と負担の最小化と、効率化・合理化を進め、簡素（シンプル）な大会として感染症の対策も含めた新たな運営方法の検討がされている。

「しながわハウス」についても、簡素な大会に沿った形での再検討が必要と考え、今後は「スポル品川大井町」以外での開催および内容について検討していく。